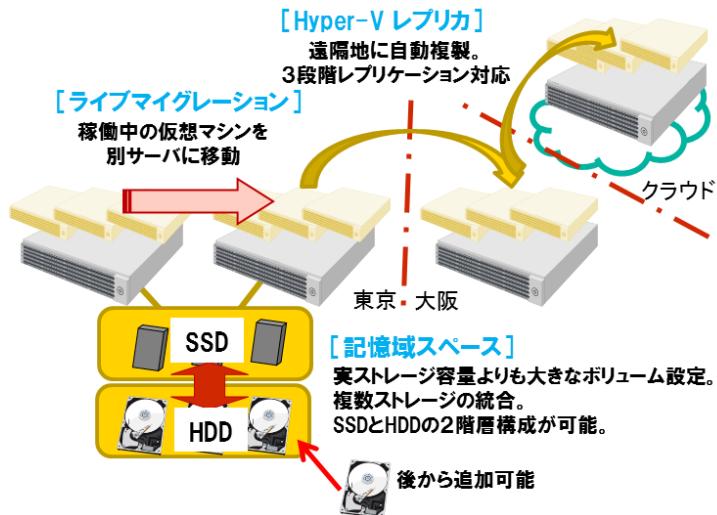


# Windows Server 2012 R2 / 2012

Windows Server® 2012 R2 / 2012 は、あらゆる規模や用途に最適なプラットフォームを提供します。



機能の詳細は、マイクロソフト社 Web サイトをご覧ください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/cloud-platform/windows-server-comparison>

なお、本項内に出てくる「Windows Server 2012」という表記には、特に断りがない限り、Windows Server 2012 R2 を含みます。

## 製品体系

Windows Server 2012 の各エディションの位置づけと諸元は、以下のとおりです。

※Windows Server 2012 では、Standard と Datacenter とで、機能や諸元の差異はありません。

エディション	アーキテクチャ	最大論理プロセッサ数 <sup>*1</sup>	最大メモリ容量 <sup>*1</sup>	主な機能
Standard	64bit (x64)	非仮想化時: 640 Hyper-V 使用時: 320	4TB	• Hyper-V • IIS • WSFC • NLB • Active Directory
Datacenter		640		• IIS • Active Directory <sup>*3</sup>
Foundation <sup>*2</sup>		32GB		

\*1: ここに記載の値は OS としての値です。実際の導入時には、ハードウェアの諸元などもご確認ください。

\*2: Foundation の最大利用者数は 15 人です。16 人以上の環境では利用できません。

\*3: 既存の Active Directory ドメインへの追加はできません。

\*4: 上記以外に「Essential」のエディションがありますが、NEC では販売しておりません。

★Windows Server 2012 に対するハードウェア／ソフトウェアの対応状況につきましては、当該製品のシステム構成ガイドや価格表、以下のサイト(及びそのリンク先)などでご確認ください。

<http://jpn.nec.com/windowsserver/2012/hw.html>

<http://jpn.nec.com/windowsserver/2012/sw.html>

## ライセンス体系

「Windows Server 2016 からのダウングレードサービス付き製品」をご購入の場合、

ライセンス体系や定義は Windows Server 2016 に従います。

なお Windows Server 2016 のライセンスの考え方は Windows Server 2019 と同じですので、  
詳細は「Windows Server 2019」のシステム構成ガイドでご確認ください。

## 主要製品ラインナップ

### OS 本体

- Windows Server 2016 からのダウングレード製品 (OEM 版) ※下記以外に1年保守付き製品もあります。

#### 【重要】

- 本製品をご購入の場合、ライセンス体系や定義は Windows Server 2016 に従います。ライセンスの考え方は Windows Server 2019 と同じですので、詳細は「Windows Server 2019」のシステム構成ガイドでご確認ください。
- 製品をご購入いただく際には、事前にお客様にて次の Web サイトの内容に同意していただく必要があります。

<http://jpn.nec.com/windowsserver/2016/down.html>

型名	製品名	希望小売価格(円)	月額標準サポート料金(円)
UL1902-00D4	Windows Server 2016 Standard (16Core)(Windows Server 2012 R2 Standard ダウングレードサービス付き)	オープン価格	6,800
UL1902-01D4	Windows Server 2016 Datacenter (16Core)(Windows Server 2012 R2 Datacenter ダウングレードサービス付き)	オープン価格	6,800
UL1902-00D3	Windows Server 2016 Standard (16Core)(Windows Server 2012 Standard ダウングレードサービス付き)	オープン価格	6,800

- 本製品は、Windows Server 2016 のライセンス(16Core)に、該当バージョン・エディションへのダウングレード媒体・キーとインストールサービスを付与した製品です。(該当しないバージョン・エディションの媒体・キーは付いていません。)
- コアライセンス数が不足する場合は、「Windows Server 2016 追加ライセンス」を必要数追加してください。
- 本製品には CAL が付いていません。CAL をお持ちでない場合は、別途ご購入ください。
- 上記型番でサポート契約いただく場合、また、本型番でサポート契約いただく場合、サポート対象は OS 環境(OS イメージ)1 つのみとなります。サーバ仮想化などで OS 環境を複数利用する場合は、サポート契約の追加が必要です。
- Windows Server 2016 の保守は上記製品の対象に含みません(ダウングレード後の OS バージョン/エディションのみが保守対象です)。Windows Server 2016 をご利用の場合は、そのバージョンに適合する保守契約をご締結ください。

### 仮想環境用セット (OEM 版)

Windows Server 2016 Datacenter (16Core)に、ダウングレード用インストール媒体(Windows Server 2012 R2 / 2012)や1年保守(1ホストOS+10ゲストOS分)をセットにした「仮想環境用セット」もご用意しています。詳細は、「Windows Server 2016」のシステム構成ガイドをご覧ください。

### クライアントアクセスライセンス (CAL)

クライアントアクセスライセンス (CAL) および リモートデスクトップサービス クライアントアクセスライセンス (RDS CAL)につきましては、Windows Server 2019 または Windows Server 2016 の CAL および RDS CAL をご購入ください。

(Windows Server 2016 以降 の CAL や RDS CAL にて、Windows Server 2012 R2 以前のバージョンの OS を利用できます。)

### Windows Server 2012 ご購入上の注意点

以下の項目について、Windows Server 2019 と同じです。「Windows Server 2019」のシステム構成ガイドをご覧ください。

- OEM 版 OS のご購入について
- Windows Server のインストールについて
- インストール媒体の流用について
- サービスプロバイダでのご利用について
- PP・サポートサービスの考え方について